

！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。

■LEDユニットについて

- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 電源ON時にスイッチが点灯する表示付スイッチに使うと、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
- LEDの短寿命の恐れがあるため、直接日光が当たる時間帯は点灯しないでください。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布が薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

お客様ご相談窓口のご案内
修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼にれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話  **0570-055123**

受付時間：9:00～17:30

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話  **0570-015123**

FAX  **0570-025123**

受付時間：9:00～17:30

※全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。(2017年1月現在)

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！



ご使用の際
このような
症状は
ありませんか

●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
●こげくさい臭いかる。
●コードに傷や傷みが見られる。
●グローブ、セードなどにひびが見られる。

➡

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源スイッチを切り、必ず販売店に点検、修理を依頼してください。

**安全に
関する
ご注意**

●照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証とアフターサービスについて

保証について

・この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。
但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
・ランプ(LED電球含む)、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。
・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

・ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
・ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、「お客様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

KOIZUMI コイズミ照明器具 施工取扱説明書

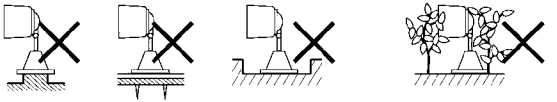
型番 XU44156L・XU44157L・XU44158L・XU44159L・XU44160L
XU44161L・XU44162L・XU44163L・XU44164L・XU44165L
XU44166L・XU44167L・XU44168L・XU44169L・XU44170L
XU44171L・XU44172L・XU44173L

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

 警 告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。			
 ！ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。
	この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。→火災・感電の原因になります。		器具を布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。
 禁止	この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。→早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障の原因になります。	 アース工事	前面ガラスが高温になりますので人が容易に触れる恐れのある場所では使用しないでください。→やけどの原因になります。
	このような場所には取付けしないでください。この器具は天井・壁・直置取付可能器具です。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けしないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。		アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。→アースが不完全な場合、感電の原因になります。
 分解禁止	 不安定な場所 補強のない場所 浸水のおそれがある場所 草木などが成長しておおわれそうな場所	 ！ 厳守	器具と被照射面の距離は器具表示および説明書に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように取付けてください。→照射距離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色または焼損による火災の原因になります。
			表示された電源電圧(AC100V～AC240V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。
 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。	 禁止	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。
			ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの取付けや、器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。

 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
 ！ 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。→やけどの原因になります。	 禁止	照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。→放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
	ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。		
 禁止	アームなどの可動部のすきまに指を入れないでください。→けがの原因になります。	 ！ 厳守	

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
XU44156L・XU44157L・XU44158L XU44159L・XU44160L・XU44161L XU44162L・XU44163L・XU44164L XU44165L・XU44166L・XU44167L XU44168L・XU44169L・XU44170L XU44171L・XU44172L・XU44173L	AC100V～AC240V	0.78A～0.33A	79W	LED

■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 取付面が十分乾燥していることを確認する

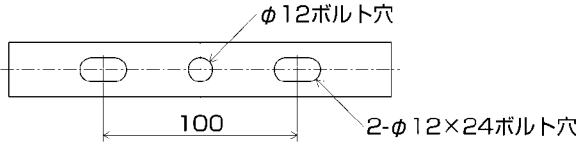
器具や取付面の変色の原因になります。

3 スパイク(別売)を使用する場合は設置場所を確認する

- 不安定な場所、状態で使用しない。
 - 積雪の期間は器具を取外すか、雪に埋もれないようにする。
- 漏電・故障・損傷の原因になります。

4 取付ピッチ

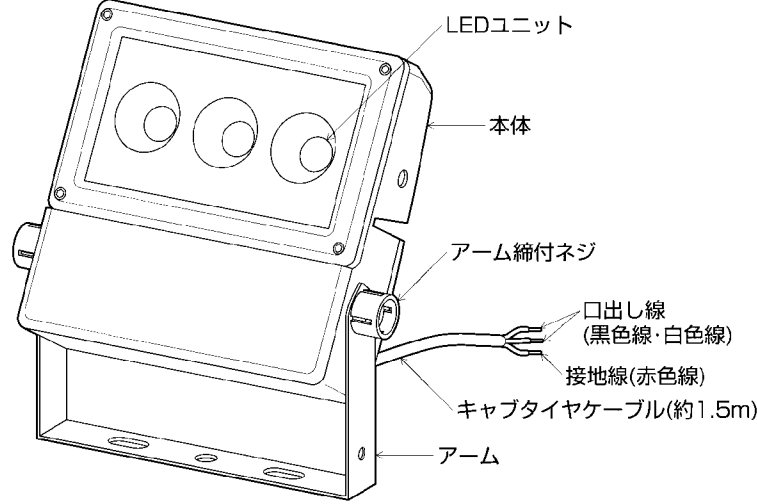
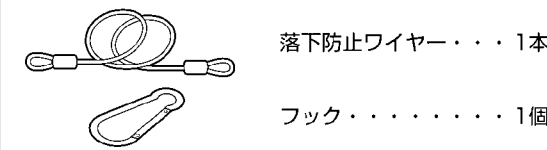
右図は器具を取付面から見た図です。



■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

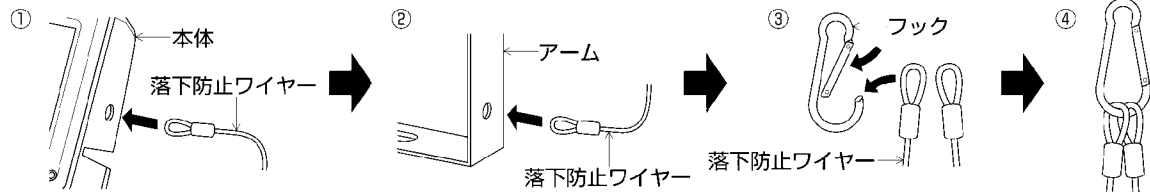
※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。

〈付属部品〉



1 落下防止ワイヤーを取付ける

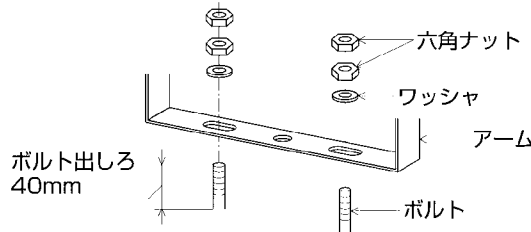
落下防止ワイヤーを本体とアームに通し、フックに引っ掛ける。



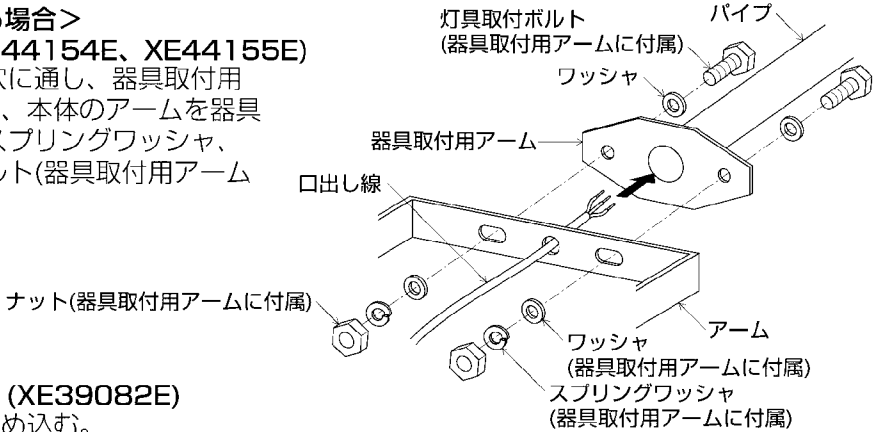
2 本体を取付ける

＜ボルトに取付ける場合＞

アームにボルトを通し、ワッシャ、六角ナット(市販品)で取付ける。

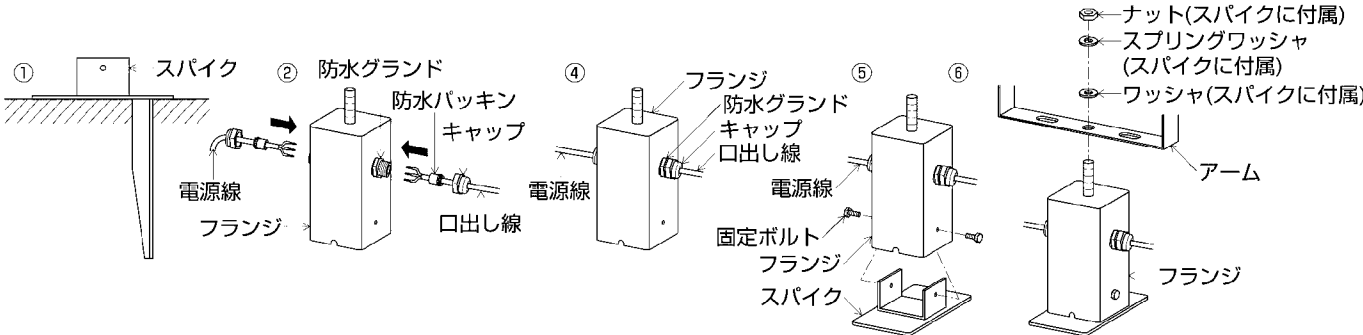


＜器具取付用アーム(別売)に取付ける場合＞
(XE44152E、XE44153E、XE44154E、XE44155E)
口出し線をアームの中央のボルト穴に通し、器具取付用アーム(別売)のパイプを通してから、本体のアームを器具取付用アームに合わせ、ナット、スプリングワッシャ、ワッシャ、ワッシャ、灯具取付ボルト(器具取付用アームに付属)で確実に取付ける。



＜スパイク(別売)に取付ける場合＞ (XE39082E)

- スパイク(別売)を完全に地中に埋め込む。
- 電源線(市販のキャプタイヤケーブル)と口出し線にキャップ、防水パッキンを通してからフランジの防水グランドに通す。
- 施工手順3を参考に電源線を接続する。
- 電源線と口出し線の防水パッキンを防水グランドに合わせ、キャップを確実に締め付ける。
- フランジをスパイクに合わせ、固定ボルトで取付ける。
- アームをフランジに合わせ、ワッシャ、スプリングワッシャ、ナット(スパイクに付属)で取付ける。

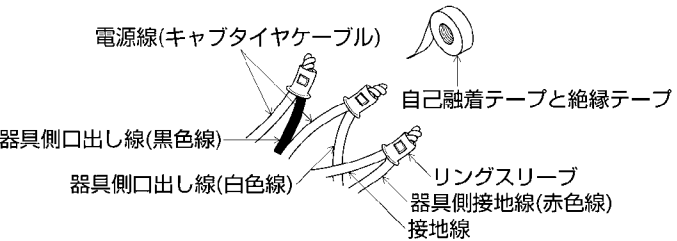


3 電源線を接続する

電源線と口出し線を確実に接続し、防水および絶縁処理を行なう。

※D種(第三種)接地工事を行なう。

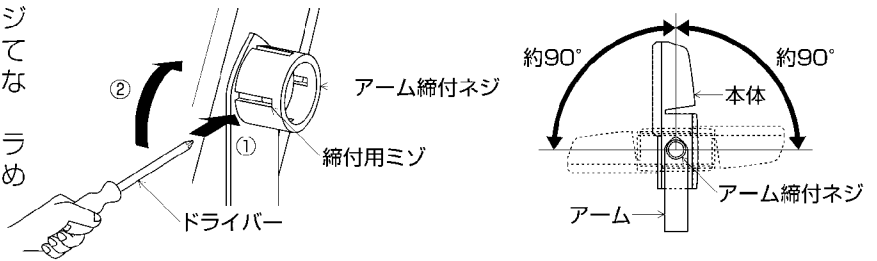
△警告 電源の接続および絶縁を確実にこなってください。
接続が不完全な場合は火災・感電の原因になります。



4 点灯の確認を行なう

■照射方向の調節について

- 照射方向を調節する場合はアーム締付ネジをゆるめてから、アームを持って行なってください。指定範囲以上、無理に動かさないでください。
調節後、アーム締付ネジを締め付け、ドライバーを締付用ミゾに差し込んで強く締め付けてください。



■照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.1m以上離してください。

